

GSV3000

(DC1V~15V可変)

このたびは直流安定化電源をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」と「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また必要ときに読めるよう大切に保管してください。

● 設置上の注意

1. 落雷、漏電時の保安対策のため必ずアース端子に、アース線を接続してください。
2. 直射日光、湿気、ほこりの多い場所は避けてください。
3. モニター、テレビなどの画面近くに置くと映像が乱れることがあります。できるだけ離して設置してください。
4. 水平な場所に設置してください。メーターの示す値が変わる恐れがあります。

● 取扱上の注意

1. バッテリー充電、ランプ、モーターなどの電源として使用すると、起動時に定格の数倍の電流が流れ故障の原因となります。
2. 本機は連続30A、最大断続34A(定格参照)です。
3. 定格外のヒューズを使わないでください。定格以上の電流が流れた場合、無線機および本機が破損します。
4. 保証期間内において、部品の初期不良からくる故障及び弊社が弊社の責任と認めた故障の無料修理以外、いかなる故障、用途から逸脱した使用による事故や原因調査報告書等、二次的損害補償や営業上の保証等に関しては一切の責任を負いかねます。

● 用途

この製品は、アマチュア無線機を家庭用AC100Vで使う場合に必要な電源装置です。法規上無線技術者が計器を常時監視しながら保安を確保し使用する製品です。

● 注意シール

電源本体の上部に貼られている注意シール。はがさずにご使用ください。



電源本体の背面に貼られている注意シール。はがさずにご使用ください。



● 接続方法

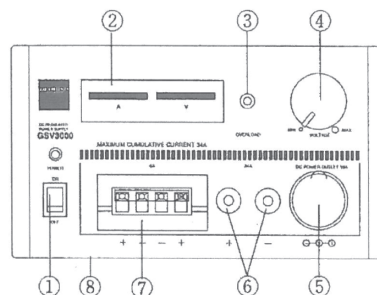
1. 必ず本機の電源スイッチをOFFにしてから差し込みプラグを家庭用AC100Vコンセントに差し込んでください。
2. 本機の電源スイッチをONにして、接続する無線機の

定格に合うように(V)メーターで電圧を合わせます。

3. 接続する無線機の電源スイッチがOFFになっていることを確認します。無線機からのコードを本機の出力端子にしっかりと固定します。+と+、-と-をよく確認して正しく接続してください。
4. 無線機の電源スイッチをONにします。
(注) 電源を切る場合は、無線機の電源スイッチをOFFにしてから本機の電源スイッチをOFFにします。
5. シガープラグ型アダプターをお使いになる場合は、ケースが-になるように設計されていますので極性には十分注意してください。

● 各部の名称とはたらき

- ①POWER：ONで電源が入りパイロットランプが点灯します。OFFで電源が切れ、パイロットランプは徐々に消えます。
- ②メーター：V、各出力端子の電圧を示します。
A、各出力端子の合計電流を示します。
- ③OVERLOAD：過電流保護回路が働くと点灯します。
- ④VOLTAGE CONTROLLER：出力電圧をDC1V~15Vまで変えることができます。クリックの位置で13.8Vとなります。なお電流特性は(図-1)のようになります。
- ⑤DC POWER OUTLET：シガープラグ型アダプターを使う場合のソケットで最大10Aまでです。(車で使っているシガーライターは使用できません)
- ⑥出力端子：大電流が得られる出力端子です。赤が+(プラス)、黒が-(マイナス)です。ツマミは紛失防止の為、端子本体から取り外せない仕様となっております。
- ⑦出力端子：2系統の出力が得られるスナップ端子です。赤が+(プラス)、黒が-(マイナス)です。(最大6A)
- ⑧アース端子(底面)：太い線を使い地面との間に保安用アースを必ず取ってください。ガス、水道管は危険ですので絶対接続しないでください。



●出力電圧—出力電流特性

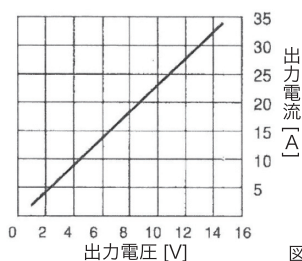


図-1

●特長

- 過電流保護回路を内蔵
定格以上の電流になると自動的に保護回路がはたらき出力電流、出力電圧ともに低下させ電源回路の破損を防ぎます。
(保護回路がはたらいたときは速やかに無線機を外してください。長時間そのままの状態では放置すると加熱して回路の破損や火傷の恐れがあります。)
- 高周波の回り込みに強い
高周波電力の影響を極力抑えた設計となっています。
- 車載用無線機も家庭で使用できます
シガープラグ型アダプターソケット付きなので車載用無線機も容易に接続できます。
- 広範囲な出力電圧が設定可能
電圧可変ツマミによりDC1V~15Vまでの範囲で電圧を設定できます。

●定格

入力電圧：AC100V±5%(50/60Hz)
 出力電圧：GSV3000…DC1V~15V可変(不平衡出力)
 出力電圧変動：2%以下(定格時)
 出力電流：連続30A(13.8V時)8時間
 断続34A(1分送信/1分受信)
 過電流保護回路：35A(13.8V時)で動作
 リプル電圧：3mVp-p以下(30A、13.8V時)
 ヒューズ：8Aガラス管(ミゼット)
 放熱方式：常時低速回転温度感応回転数可変型強制空冷
 冷却ファン軸受け寿命：約1万時間
 重量：9Kg
 寸法：250(W)×150(H)×240(D)mm

●故障かな？と思ったら

★本機からブーンという音がする

AC100Vの波形歪(高周波)が原因です。電気コタツ、電気カーペット、ドライヤーなどと、同じコンセントを使用している場合に起こることがあります。別系統のコンセントから電源を取ると止まる可能性があります。

★電源スイッチを入れたときボンという音がする

内部にトランスが入っているので電源を入れるとボンと音がしますが異常ではありません。

★電源スイッチを入れたときからファンが回転する

冷却効率を向上させるため、スイッチを入れたときからファンは低速で回転します。内部温度の上昇に従い更に高速回転となります。

★なにも接続しないのに電源スイッチを入れておくだけで温まる

故障ではありません。本機が動作するのに必要な最低電流が流れるので多少温まります。手で触れないほど熱くなったときは異常です。直ちに差し込みプラグを抜き、販売店へお持ちください。

★動作中に本体が熱くなる

・故障ではありません。消費電流に応じ発熱量も多くなります。
 ・本体に空いている通気穴をふさがないようにしてください。尚冷却ファンが回らず異常に熱くなる場合は冷却ファンの寿命です。直ちに使用を中止してください。

★本体からブーンという音が出し出力電流を多くするに従って大きくなる

内部の整流ダイオードが破損していることが考えられます。直ちに電源プラグを抜き、販売店へお持ちください。

★電源スイッチを入れたら OVERLOAD のランプが一瞬点灯する

・これは異常ではありません。
 ・点灯し続ける場合は無線機の接続コードを外して再度ご確認ください。無線機の消費電流が本機の定格を超えていると思われるので無線機の定格を確認してください。

★無線機を送信状態にすると出力電圧が下がる

・出力電圧がわずかにさがり、待ち受け状態にすると出力電圧が戻る場合…故障ではありません。
 ・出力電圧が極端にさがり OVERLOAD が点灯する場合…無線機の消費電流が本機の定格を超えていると思われるので無線機の定格を確認してください。

★電源スイッチを入れたが電流計が動かない

・無線機は接続されていますか？
 ・無線機の電源スイッチは入っていますか？
 ・無線機の待ち受け状態では消費電流が小さく電流計の振れが少ししか振れない。

★電源スイッチを切ってもしばらくパイロットランプが消えない

異常ではありません。内部に充電された電気が放電するまで点灯しています。

■お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。

■この製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

2010年11月 第2版発行
 ©1995 第一電波工業株式会社